

The Japan Association of Radiological Technologists
ネットワーク・ノウ

Network Now

2022 No.553

1 / 1

JART情報
<http://www.jart.jp>

発行所 公益社団法人日本診療放射線技師会
〒108-0073 東京都港区三田1-4-28
三田国際ビル22階
TEL. 03-4226-2211 FAX. 050-3153-1519



本会創設以来初! 上田会長、岸田首相と面談する!

2021年11月24日(水)、本会上田会長は哇元衆院議員(診療放射線技師)仲介の下、岸田首相との面談を行いました。今回、日本診療放射線技師会創設以来初の、内閣総理大臣との面会が実現しました。本面談では、2021年9月11日(土)にWebで行われた政策ヒアリング*時の要望の再確認と、翌日の予算政策懇談会において、富田副会長より本会要望について報告することを首相にお伝えしました。

また日本診療放射線技師連盟の芳士戸理事長も同席されており、診療放射線技師連盟の活動も評価いただき、今後も期待しているとお言葉を頂きました。

これまで、われわれの職種の認知度は高くはありませんでし



たが、政府・官庁組織に診療放射線技師という職種の認知向上が図られつつあると思われ、今後に期待したいところです。

*政策ヒアリングの動画は以下で視聴できますので、ぜひご覧ください。

■岸田文雄先生が診療放射線技師の「声」を聴く

<https://www.youtube.com/watch?v=uwrAcsyuLh0>



自由民主党予算政策懇談会に要望を提出する

2021年11月25日(木)、永田町の自民党本部において、次年度予算政策懇談会が開催されました。懇談会には本会の他、日本臨床衛生検査技師会、日本製薬団体連合会、日本チェーンドラッグストア協会から出席されていました。

懇談会は、厚生関係団体委員長 長坂衆院議員、団体総局

長 齋藤衆院議員、厚生労働部会長 牧原衆院議員よりあいさつがあり、その後、各団体のヒアリングが行われました。

本会からは、富田副会長より以下の3つの要望について説明しました。

①診療放射線技師の適正配置について。診療放射線技師の

配置人数は診療報酬の施設基準などで定められていないため、病院の裁量で雇用人数が決まっているのが実態であり、十分な数の診療放射線技師がいないうちで安全に業務を行うことが難しくなっている医療施設もあることなどを述べ、適正配置の検討を要望しました。②画像診断分野のAI技術支援について③正しい放射線の知識の周知のため、診療放射線技師による患者に寄り添った被ばく相談能力の活用について。

今後、自民党内においても要望を検討していただき、われわれ診療放射線技師の環境改善および国民保健の維持発展につながることを期待します。



第15回 日本診療放射線技師会・日本放射線技術学会 合同公開市民講座 開催される

2021年11月3日(水・祝)、宮城県の東北大学医学部 星陵会館・星陵オーデトリウムで、日本診療放射線技師会(JART)と日本放射線技術学会(JSRT)による合同公開市民講座が開催されました。昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響により開催できず、今回も一度は延期しましたが、感染者数が激減したタイミングで、感染対策を行った上で何とか開催することができました。天候にも恵まれ、一般市民を含め69人の参加がありました。

今回は日本放射線技術学会が企画を行い、テーマを「東北からはじまる世界最先端のがん治療 —きいて、みて、なっとく—」と題し、放射線腫瘍医・診療放射線技師・がん放射線療法看護認定看護師が講演しました。世界最先端の放射線治療を紹介するとともに、放射線治療に関する知識の啓発に加え、診療放射線技師の役割について一般市民に理解してもらうことも目的でありました。

東北大学病院 診療技術部放射線部門 診療放射線技師の佐藤清和氏による「最適放射線治療と診療放射線技師の役割」では、放射線治療について一般の方にも分かりやすい言葉で説明がありました。放射線治療における診療放射線技師の役割と、放射線治療は患者さんを中心としたチーム医療であることを述べられました。

続いて、山形大学医学部附属病院 放射線部 診療放射線技



JART 上田会長



JSRT 白石代表理事

師の鈴木幸司氏による「重粒子線によるがん治療」では、重粒子線治療はこれまで治療の難しかった難治性のがんにも効果が期待でき、QOLを維持した治療が可能と述べられました。また国内7番目の重粒子線治療施設である山形大学医学部 東日本重粒子センターを紹介し、重粒子線施設では世界最小の敷地面積であり、今後、回転ガントリーや呼吸同期に対応予定と述べ、重粒子線治療の現状と最新技術について説明されました。

東北大学病院看護部 がん放射線療法看護認定看護師の門脇美佳氏は、「放射線治療に関わる看護師の役割」と題し、放射線治療を受けられる患者さんが放射線治療を上手に乗り切るための知識、副作用への対処法を説明しました。「放射線治療に積極的に参加するという気持ちを持つ」ことが大切と強調されました。

特別講演は、「MRI一体型放射線治療装置の導入と東北大学病院の取り組み」と題し、東北大学病院 放射線治療科科长で放射線腫瘍学教授である神宮啓一先生にご講演いただきました。

IMRTやIGRTなどの高精度放射線治療を積極的に利用することで、前立腺がんの治療成績が飛躍的に向上した結果には驚きの声が上がりました。また東北大学における高精度放

東北大学病院
佐藤清和氏山形大学医学部附属病院
鈴木幸司氏東北大学病院
神宮啓一先生

放射線治療件数は平成24(2012)年から令和2(2020)年までで10倍に増加していること、さらに多くの放射線腫瘍医を育成し、地域医療に貢献している状況を説明されましたが、IMRTが提供できる施設がわずかしかない日本の現状を話されました。さらに東北大学病院に設置中の最新のMRIリニアックについて説明され、優れた軟部組織の描出力、治療中に追加の被ばくなしにリアルタイムで明瞭な画像が描出できること、ファンクショナルMRIを放射線治療に利用できる特徴を示されました。MRIリニアックを高精度放射線治療に積極的に使用する意気込みとともに、そのためには「診療放射線技師の技術と熱意が大事」と話されました。

会場からの質問に対しては、放射線治療のリスク・副作用に対しても、徐々に工夫を重ねていることを説明されました。

講演の後、「東北大学病院の最新型放射線治療装置見学ツアー」と題して、希望者が4班に分かれ、MRIリニアックなどを見学しました。

JARTとJSRTはおのこの役割を果たしながら、連携についても検討を行っているっており、会員のためにメリットのある事業、また今回のようなイベントも実施していきたいと考えています。次回はJARTの企画で開催する予定です。



MRIリニアック

放射線被ばく相談員フォローアップセミナー 開催される (Web開催)

2021年10月24日(日)午後1時より、放射線被ばく相談員フォローアップセミナーを開催しました。本分科会として初のWebによるセミナーでしたが、約70人の方々にご参加いただきました。

まずはメールによる放射線被ばく相談に関して私より講義を実施しました。多くの放射線被ばく相談は対面で行われる中、JARTや一部の関連団体ではメールによる被ばく相談対応が行われています。メールは対面とは異なる特徴があり、メールならではの利点を生かすための説明を中心に行いました。

次に、受講者より事前に提出していただいた9例の事例を題材として、受講者全員で事例検討会を行いました。他施設で実際に寄せられた被ばく相談について、事例内容や対応方法、相談者の心理などを全員で検討・共有することで、スキルアップを図ることができたと思われまます。

このように本分科会では、被ばく相談に役立つセミナーを今後も開催する予定です。認定者のみならず、認定に興味をお持ちの方など、多くの方々のご参加をお願いします。

(放射線被ばく相談員分科会 分科会長 小松裕司)

令和3(2021)年度中間監査 実施される (Web併催)

2021年10月29日(金)午後2時より、本会事務所とWebを使用して監査監事(新開監事、小川監事、横田監事)による令和3(2021)年度中間監査が開催されました。

初めに上田会長より、上半期事業は新型コロナウイルス感染症拡大の影響の中、事業を展開していることが報告されました。次に、江田理事による庶務報告と事業ごとの活動報告が行われました。報告後、監事からは活動0回の委員会へ事業活動の指示や、ラダー教育システムの早期完成などの指導がなされました。

続いて、江端理事による令和3(2021)年度事業収支の中間報告が行われました。

監事からは、事務職員の非常勤手当と給料手当にバラツキ

があることが指摘されました。また会費未収金の回収方法について質問があり、次年度以降から未納除籍者に対して実施することが江端理事から報告されました。

最後に監事より①事業活動の展開を早期に実施すること②議事録未提出などの不備がないようにすること③事業計画がない事業予算立て方法の検討(臨時総会などの実施も含めて)——などの講評がなされました。

出席者は上田会長、江藤副会長、富田副会長、児玉副会長、中村業務執行理事、江端理事、江田理事。顧問税理士の高梨喜裕税理士、園生裕造公認会計士。事務局からは上島局長をはじめ加藤課長、木村専門職、鷺見専門職らの関係職員が出席し、約3時間にわたり質疑応答が行われました。

義務研修

あなたの 診療放射線技師免許 アップデート が必要です!!

新たな業務をつかみ撮れ。



© 横幕智裕・モリタイシ/集英社
「ラジエーションハウス」集英社 グランドジャンプにて連載中

医師の働き方改革を推進するため、医師から診療放射線技師への
タスク・シフティングにより診療放射線技師の業務が拡大されます。

あなたの診療放射線技師免許アップデートが必要です!!

画像検査のプロ集団として、国民のために診療放射線技師籍登録者全員が
受講しなければならない告示研修会（義務研修）が開催されます。



詳しくは JART 特設サイトへGo!

URL http://www.jart.jp/activity/kokujikousyuu_2021.html

令和3(2021)年度入魂式 執り行われる

2021年11月8日(月)、鈴鹿医療科学大学内で入魂式が執り行われました。本年度も昨年と同様に新型コロナウイルス感染拡大防止のため、上田会長、富田副会長、中村業務執行理事、鈴木外部理事、吉川理事、江端理事、江田理事、武藤臨床実習指導教員分科会長、上島事務局長、加藤総務課長、藪井事務局員らによる限られた人数での入魂式となりました。

令和2(2020)年度の物故会員29人全員の氏名が読み上げられ、黙とうがささげられました。その後、献花をお供えし、厳粛な雰囲気の中で閉会しました。



2021年度 教育委員幹事会議・分科会合同会議 開催される (Web併催)

2021年12月5日(日)午前10時より、本会事務所で2021年度教育委員幹事会議が本会事務局発信のWeb併催で開催されました。告示研修などのさまざまな学術関係事業の報告や計画、開催要項などが各担当理事から説明されました。各地域の教育委員幹事および新任教育委員が出席し、活発な意見交換や質疑応答が行われました。

また同日午後2時より、2021年度分科会合同会議が開催されました。各分科会長から活動内容などの報告があり、課題について活発な意見交換や質疑応答がなされ、閉会しました。



2021年度 公益社団法人日本診療放射線技師会 北海道地域学術大会 開催報告(Web併催)

一般社団法人北海道放射線技師会
広報企画部 西原 徹

2021年10月23日(土)・24日(日)の2日間、Zoomウェビナーを利用して北海道地域学術大会を開催しました。参加者は講師・非会員を含め212人でした。

初日は、一般演題発表を10演題行いました。配信会場である北海道放射線技師会研修センターと演者をZoomでつなぎ、演題発表・質疑応答を行いました。Q&Aに寄せられた視聴している会員からの質問を座長が読み上げるかたちで問題なく行え、進行もスムーズに



進められました。日本診療放射線技師会より学術奨励賞、北海道放射線技師会より特別賞を、創意工夫・実用性・発展性などの観点に基づき慎重に選考して表彰しました。

読影補助セミナーでは「Killer Disease：胸腹部」と題して、技師講演・医師講演をそれぞれ行いました。見逃すと死に直結する疾患について実症例を交えて講演していただきました。



2日目は、北海道放射線技師会 整形領域部会（HONeT）による「明日から実践！整形外科の画像検査～膝関節編～」を2人の技師に講演していただきました。

特別講演として、経済産業省資源エネルギー庁 原子力発電所事故収束対応室 室長 福田光紀氏による「福島復興と福島第一原子力発電所の廃炉の現状について」という内容で、事故から10年がたち、最新の情報はなかなか報道されなくなってきている福島原発の現状について、政府と東京電力の取り組みをお話していただきました。

北海道という土地柄面積が広く、Web（Zoom）を使うことで遠方の会員に移動の負担を掛けることなく、参加していただくことができました。

コロナ禍を乗り越え、来年こそは通常開催（会場型）で参加者が顔を合わせて交流できることを願う一方、Webの良さである参加しやすさも踏まえると、併用がスタンダードになるだろうと感じました。

第11回 東北放射線医療技術学術大会 開催報告 (Web併催)

公益社団法人日本診療放射線技師会
東北地域理事 船水 憲一

2021年10月30日(土)・31日(日)の2日間、本会上田会長と日本放射線技術学会 白石代表理事がご臨席の中、福島県立医科大学 福島駅前キャンパス&バーチャルオフィス oViceを使用し、第11回東北放射線医療技術学術大会〔令和3年度(公社)日本診療放射線技師会東北地域学術大会ならびに(公社)日本放射線技術学会東北支部第59回学術大会の合同開催〕が開催されました。



本会上田会長

大会テーマは『雲外蒼天～協調、そして融合へ～』です。第10回は新型コロナウイルスにより中止となりましたが、今回は万全の対策の下、ハイブリッド開催となりました。従いまして現地参加とWeb参加が可能なのですが、今回はWebツールにバーチャルオフィス oViceを使用しての開催でした。このoVice、ロールプレイングゲームのような感覚で操作でき、仮想空間内に広がる会議室をスムーズに移動でき、学会に参加している方々と個々にコミュニケーションが可能で、あたかも学会場にいるような気持ちで自然な会話が可能でした。さらに企業展示、合同懇親会も、この仮想空間上で開催されました。

大会テーマは『雲外蒼天～協調、そして融合へ～』です。第10回は新型コロナウイルスにより中止となりましたが、今回は万全の対策の下、ハイブリッド開催となりました。従いまして現地参加とWeb参加が可能なのですが、今回はWebツールにバーチャルオフィス oViceを使用しての開催でした。このoVice、ロールプレイングゲームのような感覚で操作でき、仮想空間内に広がる会議室をスムーズに移動でき、学会に参加している方々と個々にコミュニケーションが可能で、あたかも学会場にいるような気持ちで自然な会話が可能でした。さらに企業展示、合同懇親会も、この仮想空間上で開催されました。



バーチャル第1会場 シンポジウムの様子



バーチャル第4会場 発表の様子

大会内容の一部をご紹介します。

◎特別講演「福島原発事故後10年の住民の健康課題の現状と今後の情報発信」

福島県立医科大学 医学部 放射線健康管理学講座
主任教授 坪倉 正治 先生

◎JART・JSRT 合同企画「災害時の診療放射線技師の安全管理」

・第一部 医療安全班企画「災害時における医療安全を考える」

- ・ 第二部 ソリューションカンファランス セーフティ
コントロール「東日本大震災から10年 診療
放射線技師として災害支援を考える」
- ・ 第三部 合同ディスカッション

参加登録者数は474人、現地参加191人、Web参加283人でした。

最後になりますが、本大会の開催にご尽力いただきました新里昌一大会長、村上克彦実行委員長、ならびに実行委員の皆さま、協賛企業の皆さまに、心より感謝とお礼を申し上げます。

来年度は新潟県での開催となります。



実行委員の皆さん

レントゲン週間 イベント開催される



本会では、1895年11月8日のW. C. レントゲン博士によるX線発見を記念し、毎年11月2日～11月8日の一週間を『レントゲン週間』と制定しています。

この『レントゲン週間』にちなみ、放射線の専門家として正しい知識を国民に伝えるとともに、私たちの仕事を知っていただくためのイベントとして、本年度も各県（診療）放射線技師会の協力を得て、各地でさまざまなイベントが開催されました。

HYOGO

ふれあいの祭典 ふれあいフェスティバルin神戸
～健康福祉まつり～

2021年10月16日(土)・17日(日)開催
レントゲン週間事業

- ・ 放射線関連資料配布・パネル展示
- ・ COVID-19 肺炎について
- ・ 技師会作成グッズ(名入りボールペンなど)配布



16日は朝から非常に良い天候で午前10時の開場から全体的に来場者が多く、当会ブースにも立ち寄ってくださる方が多く見られましたが、大会本部から「来場者へ直接手渡すような配布物の配り方や、対面での相談や説明を控えて」という指示を受けたコロナ禍での企画となりました。机の上の「ご自由にお取りください」と書いた配布物は、2日分で250部用意したものの1日でなくなり、300部追加で用意して17日に臨みました。この日、海辺にある会場は風が強く、あいにくの天候になってしまいましたが、県民の方々により診療放射線技師への理解を深めていただけるよう資料配布をしました。
(公益社団法人兵庫県放射線技師会 理事 松崎 博真)

AKITA (Web併催)

医療放射線画像展2021

2021年11月6日(土)、『医療放射線画像展2021 診療放射線技師の道しるべ』を開催しました。新型コロナウイルスの感染拡大は小康状態ではありますが、例年と同様にパネル展示、さらに新たな試みとしてWebでの一般公開講座を企画しました。



パネル展示は、秋田駅構内で最も人通りの多い“ぼぼろ一ど西口”で行いました。天候にも恵まれ、例年よりも多い市民が立ち止まってパネルを見てくれていました。用意していた広報用パンフレット・グッズも午前中には全てなくなり、多数の方々に診療放射線技師をアピールできたと感じました。またコロナ禍のためにスタッフから声を掛けることは差し控えましたが、反対に来場者から声を掛けてくださり質問されることが多くありました。

その中でお一人、診療放射線技師という職業に興味があるという学生さんがいたので、午後の一般公

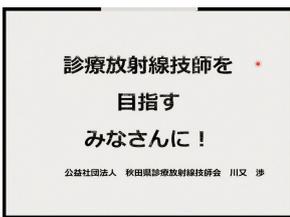
開講座Webをご案内しました。今年の新たな企画に学生さんをつなげることができ、今までにないうれしさを感じました。

午後に開催した一般公開講座Webは“リアルラジエーションハウスの紹介”と題しまして、高校生を対象とした診療放射線技師の職業紹介を行いました。

経験豊富な診療放射線技師男女2人より診療放射線技師という職業についての講演と、当会副会長より診療放射線技師になるための学校選びと資格取得までの道のりについて講演をしていただきました。事前に秋田県内の全高校に案内状を郵送し、参加者を募りました。それほど参加人数は伸びませんでした。今後に期待の持てるWebでの一般公開講座であったと思います。

事業推進委員会は、今後もこのような企画を行うことで、診療放射線技師に関する市民の皆さまへの啓発を行っていきたいと考えます。

(公益社団法人秋田県診療放射線技師会 担当事務
事業推進委員会 篠原 俊晴)



MIE (Web併催)

第1回レントゲン祭

- 会場：ホテルグリーンパーク津
- イベント運営担当者：
 - 界外会長、武藤副会長、丹羽業務理事、浅沼業務理事、四竈理事、他役員
- 参加者数：三重県技師会会員27人、一般3人 (来賓 上田会長を含む)、他視聴者

2021年11月7日(日)午後1時より、ホテルグリーンパーク津で、第1回レントゲン祭を開催致しました。当日は、(一社)三重県診療放射線技師会創立70周年記念式典を併せて挙行了しました。

本事業は、本会設立70周年を迎え、X線を発見されたレントゲン博士の偉大な遺徳をしのび、県技師会として放射線技術の発展と社会への貢献に向け決意を新たにすることを目的として企画・開催されました。なお、新型コロナウイルス感染症対策のため、式典の出席者はご来賓の日本診療放射線技師会 上田会長、運営役員の他、式典表彰者などに限定し、会員の皆さまにはオンラインで視聴していただきました。

レントゲン祭の内容を紹介します。武藤副会長による式辞に始まり、界外会長がレントゲン博士のご功績を読み上げおまつり致しました。次いで、界外会長より献花が行われ、最後に参加者全員でレントゲン博士の偉業に対する感謝を込めて黙とうをささげました。

(一社)三重県診療放射線技師会は1951年に五十余人で設立されて以来、これまで諸先輩方が診療放射線技師の資質の向上と、会員の交流に力を尽くしてこられました。現在の会員数は、設立当初の10倍以上となる582人を数え、全国でも有数の会員組織



当日の様子

率と伸び率を誇ります。

昨年より、私たちは新型コロナウイルス感染症という世界的な災害に遭い、これまでの常識が激変することを経験しました。また本年は技師の業務拡大に伴う告示研修もスタートします。このような激動の現代においてこそ、レントゲン祭の開催は重要な意味を持つと考えます。今後もレントゲン祭を県技師会定期事業として開催できるよう、検討を進めてまいります。

最後に、日本診療放射線技師会 上田会長をはじめとする役員の方々の皆さま、諸先輩方をはじめとする県技師会役員の方々の皆さま、会員の皆さま、ならびに式典準備に関わっていただきました配信スタッフをはじめとする全ての皆さまに改めて感謝申し上げます、企画報告とさせていただきます。

(一般社団法人三重県診療放射線技師会 副会長
武藤 裕衣)

INFORMATION

第2回 第38回日本診療放射線技師学術大会に向けて

兵庫への道(神戸から全国へ)

～BE KOBE～

公益社団法人兵庫県放射線技師会
企画理事 曾宮 雄一郎

神戸と山

皆さまは、兵庫県の中でも「神戸」という響きに、どのような街を思い浮かべますでしょうか。中華街、三宮周辺の繁華街、海もあり神戸ポートタワーがそびえるハーバーランドと呼ばれるスポットなど、きらびやかなイメージをお持ちの方も多いかと思います。

神戸市は9つの区で構成されており、いま紹介したスポットのほとんどは中央区に位置します。学術大会が開催されるのもこの中央区ですが、今回は海と山に囲まれた港都である神戸の山について紹介したいと思います。

中央区から北区へと伸びる大動脈である「有馬街道」と呼ばれる山道があります。昔、車はおろか歩くのも難しい険路だったと聞きます。現在では道も整備され交通の大きな役目を担っており、道が空いていれば車で約15分で北区まで登ることができます。そして山道を越えるとそこは一気に自然豊かな景色に変わり、元は農村であった土地を宅地開発し、新興住宅地となった中には一部茅葺きの古民家が残り、不思議な混在した風景が面白くも見えます。

さらにその有馬街道を進むと、「関西の奥座敷 日本の最古泉」として、憩いの人気スポットである有馬温泉街へと続いていきます。神戸市の山といえは六甲山が有名ですが、再度山・丹生山・帝釈山など多くの山があり、登山の愛好家やハイキングにもうってつけです。

繁華街や有名スポットもいいですが、神戸の「田舎」での楽しみ方も知っていただければ幸いです。

学術大会が開かれるころ、世の中がどのような状況になっているのか予想ができませんが、盛会となりますよう準備を進めてまいりますので、よろしくお願い致します。



神戸市マップ



有馬街道



北区の風景

第38回

日本診療放射線技師学術大会

38th Japan Conference of Radiological Technologists

会期 2022年9月16日(金) — 18日(日)

会場 神戸コンベンションセンター [ハイブリッド開催]

会長 上田 克彦 公益社団法人 日本診療放射線技師会会長

大会長 後藤 吉弘 公益社団法人 兵庫県放射線技師会会長

タスク・シフト/シェアに伴う
業務拡大を推進しよう

革新の挑戦



主催 / 公益社団法人日本診療放射線技師会 共催 / 公益社団法人兵庫県放射線技師会
後援(予定) / 厚生労働省 日本放射線技術学会 兵庫県 神戸市 神戸新聞社

〈運営事務局〉
公益社団法人 兵庫県放射線技師会
神戸市中央区元町通5-2-3-1011 TEL:078-351-5172

葉 隠

私の住んでいる佐賀県は知名度が低く、佐賀ってどこ？ 有名な観光地は？ と、よく尋ねられることがあります。佐賀県には有名な観光地やグルメなどはありませんが、『葉隠』という誇れる本（精神）があります。

葉隠といえば“武士道とは死ぬことと見つけたり”の言葉が浮かぶことが多いと思います。葉隠とは正確には『葉隠聞書』で、佐賀鍋島藩士 山本常朝の言葉を記録した本です。

“死”の言葉が先行しがちですが、読んでみると実は“生きる”ための指南書で、三島由紀夫が愛読し『葉隠入門』を執筆、自由・情熱を説いた書物で、生きる力を与えられる最大の理由があり、エネルギーは善であり、無気力は悪であると述べています。今日では、処世術・ビジネス本として分かりやすく記載した本も多く出版されています。現代にも通じる名言をいくつか紹介します。

“朝、顔を洗う前に死んでおけ”

今日、死んでも悔いが残らぬよう一日を大事に過ごす覚悟で顔を洗うことが必要と説いています。

“そのときが只今、只今がそのとき”

タイミングを逃すな、瞬間の判断力を持ってと説いています。

“酒というものは、打ち上り綺麗にして酒にてあれ 酒宴は公界なり”

酒にのまれてはいけない、宴会では最後まで乱れず品格を保ち、公共の場であると心得よと説いています。お酒が好きな方は肝に銘じましょう。



「葉隠四誓願」という武士の生き方を誓った言葉があり、現代および医療界に当てはめると以下ようになります。

【葉隠四誓願】

- 一. 武士道（医療技術職）において後れを取らない
- 一. 主君（患者・職場）の役に立つ
- 一. 親に孝行する
- 一. 大慈悲をもって、人のためになる

医療社会、診療放射線技師業務はこれからも進化・変化するでしょう。葉隠四誓願の言葉を心の隅に記憶し、日々の暮らし、業務を行うことで、より良い社会に近づけると 생각합니다。

（文責：廣木昭則）



佐賀城 鯨

JART電子ブックシステムの試験運用の開始について

将来的なJART会誌の電子化を見据え、電子ブックシステムの試験運用を2021年11月7日(日)より開始しております。会員の皆さまには下記URLまたは2次元バーコードより「JART 電子ブックシステム」にログインしていただき、ログインID・パスワードを入力の上、ご覧いただけます。

なお、パスワードは3カ月ごとに変更されます。今後、パスワード更新時には会誌でご案内致します。

■ログインURL : <https://www.jartbook.jp/jart/login.html>



■ログインID : jart_member

■パスワード : JARTbook202111

JART電子ブックシステムのログイン画面

INFORMATION

会費未納による除籍者から債権の回収委託を開始致します

すでに会誌に掲載しております通り、2021年10月2日開催の2021年度第3回理事会において、未収会費の収納代行委託に関する議案が可決され、日本診療放射線技師会会費については2022年4月1日付で会費未納による除籍者より債権の回収委託を開始致します。詳細は下記にお問い合わせください。

■ 本件に関するお問い合わせ：日本診療放射線技師会 財務担当 江端清和 E-mail：info@jart.or.jp

INFORMATION

1月・2月の講習会などスケジュールのご案内

■ 告示研修（基礎研修）： Web開催 7月31日(土)から 【e-ラーニング形式】

※お申し込み成立の日から告示研修終了まで何度でも視聴いただけます。

■ 骨関節撮影分科会 Webセミナー： Web開催 1月27日(木)

■ 放射線被ばく相談員講習会： Web開催 1月29日(土)

■ 画像等手術支援認定講習会： Web開催 1月30日(日)

■ Ai認定講習会： Web開催 2月1日(火)～28日(月) 【e-ラーニング形式】

■ 消化管造影セミナー： Web開催 2月15日(火)

■ 放射線取扱主任者定期講習： 東京 2月18日(金)

■ マネジメント研修会： 東京 2月20日(日)

■ 放射線機器管理地域研修会： 福島 2月26日(土)

■ がん放射線治療における質の確保に向けた基礎セミナー：Web開催 2月27日(日)

※新型コロナウイルスの感染状況により、開催中止または開催方法が変更になる場合があります。

INFORMATION

ホームページ閲覧のお願い

「業務拡大に伴う統一講習会」および「診療放射線技師基礎技術講習」の開催日程につきましては、ホームページで随時更新しておりますので、そちらをご参照ください。

■ 「業務拡大に伴う統一講習会」開催日程：www.jart.jp/activity/lifelong_study/2021_schedule.html

■ 「診療放射線技師基礎技術講習」開催日程：www.jart.jp/activity/lifelong_study/ib0rgt0000007170.html

INFORMATION

JART求人広告掲載について

会誌に掲載する診療放射線技師募集の求人広告を随時受け付けております。申込書ならびに募集要項につきましては、本会ホームページ（各種様式→その他）よりダウンロードしてご確認ください。

なお、掲載月の前月5日が掲載申し込みの締め切りとなっております。

INFORMATION

事務所
案内

執務時間：月曜日から金曜日の午前9時30分より午後5時30分まで。

ただし、土曜、日曜、休日、祝日、創立記念日（7月13日）および年末年始（12月29日～1月3日）は執務致しません。